

決算説明資料

(2023年9月期 第1四半期)

“Career”

株式会社キャリア
(証券コード：6198)



目次

1.会社概要

2.2023年9月期 1Q業績

3.事業概要

4.2023年9月期業績予想

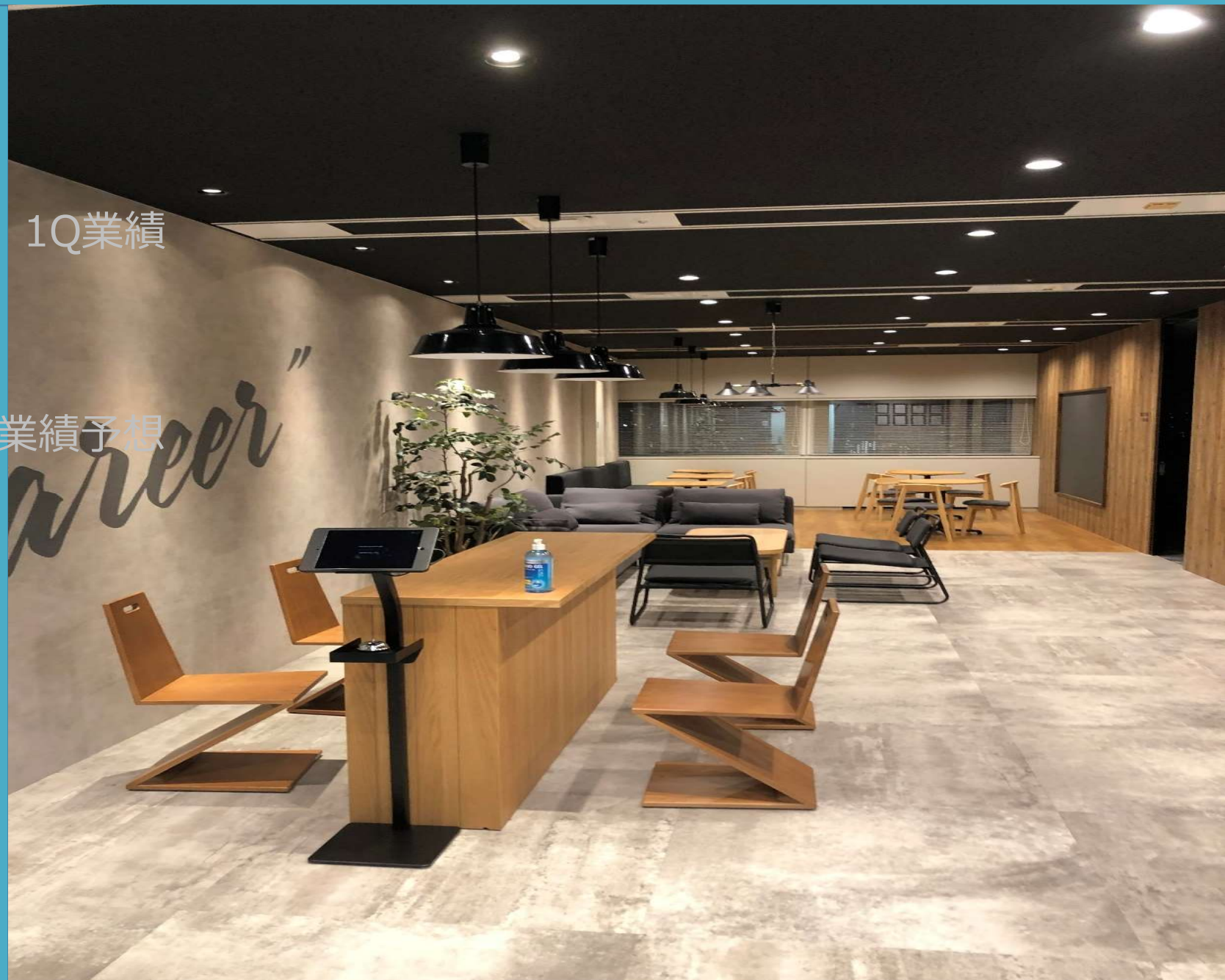


1.会社概要

2.2023年9月期 1Q業績

3.事業概要

4.2023年9月期業績予想



会社概要

会社名	株式会社キャリア／CAREER CO., LTD.
設立	2009年4月28日
資本金	157百万円
本店所在地	東京都世田谷区太子堂四丁目1番1号 キャロットタワー14階

取得免許	人材派遣免許 : 派 13-304437 人材紹介免許 : 13-ユ-304348 Pマーク : 第17000661 (06) 号 JISQ27001 : MSA-IS-277
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

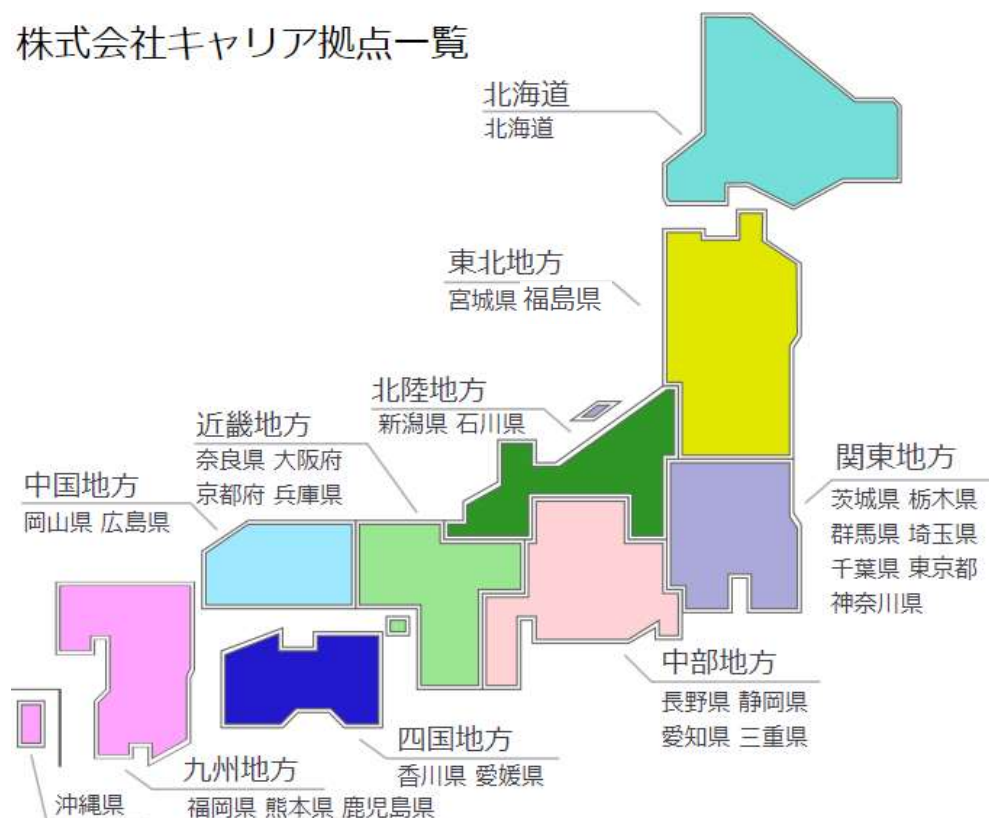
役員	代表取締役会長兼社長	川嶋 一郎
	取締役	海老澤 篤
	取締役 (社外)	谷間 真
	監査等委員取締役	吉村 精治
	監査等委員取締役 (社外)	竹澤 大格
	監査等委員取締役 (社外)	山本 和成

本社 事業所	東京本社 新潟支店 高崎支店 船橋支店 新宿支店 横浜支店 浜松支店 京都支店 神戸支店 高松支店 熊本支店 郡山支店	札幌支店 金沢支店 宇都宮支店 秋葉原支店 渋谷支店 松本支店 名古屋支店 奈良支店 岡山支店 松山支店 鹿児島支店	仙台支店 水戸支店 大宮支店 池袋支店 竹の塚支店 静岡支店 三重支店 大阪支店 広島支店 福岡支店 沖縄支店
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

企業理念

高齢化社会のなかで、すべての人々が仕事を通じて社会に貢献し、生きがいを見つけることのできる世の中の実現を目指します。

株式会社キャリア拠点一覧



設立14年で全国**34拠点**へ拡大しています (2022年12月31日現在)

グループ会社について

親会社


株式会社キャリア


【本店】 東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F



連結子会社

[シニアケア領域]

株式会社キューボグループ 
東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F

株式会社キューボ 
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル


株式会社オプション 
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル

株式会社キャスト 
大阪府大阪市北区堂山町1-5 三共梅田ビル4F

株式会社プレニチュード
東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F

[シニアワーク領域]

株式会社ジョブコラボ 
沖縄県那覇市天久2-6-14

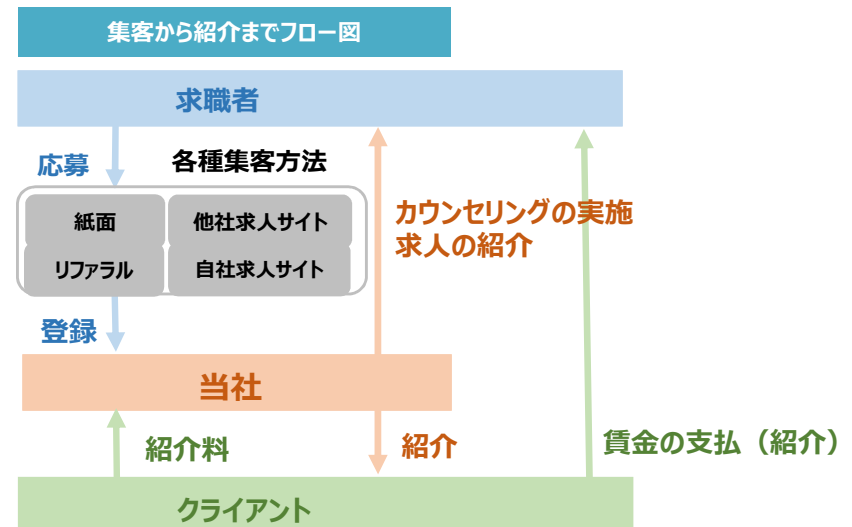
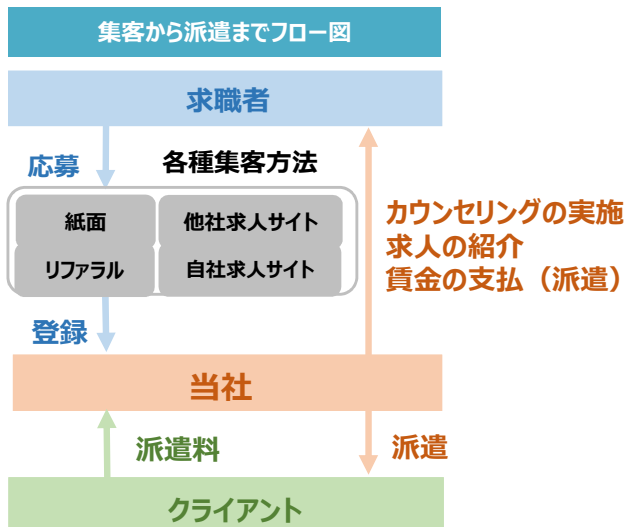
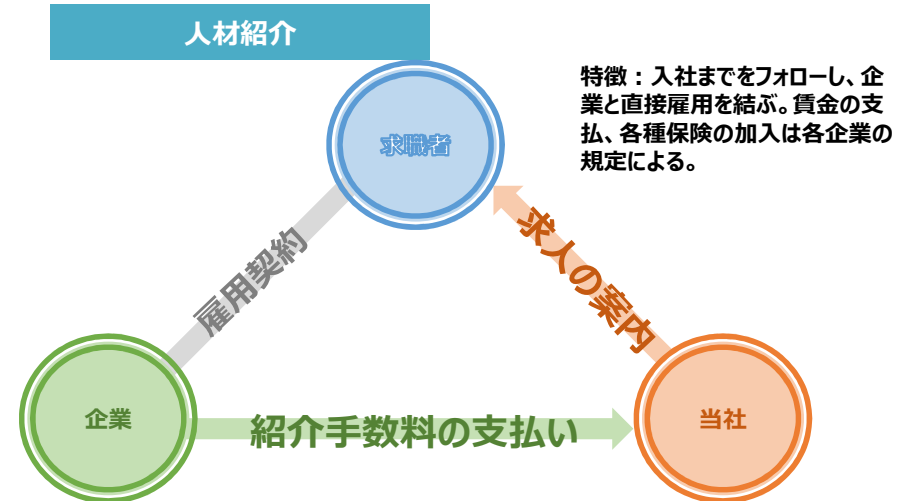
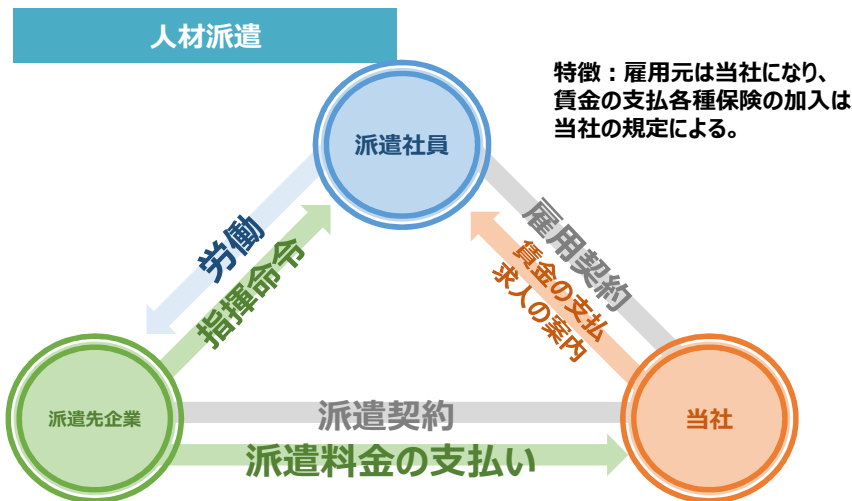
株式会社ウェルネスキャリアサポート 
東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F

関連会社

[シニアワーク領域]
株式会社JR西日本キャリア
大阪市北区中崎西2丁目2-1 東梅田八千代ビル3F



当社グループの主なビジネスモデル

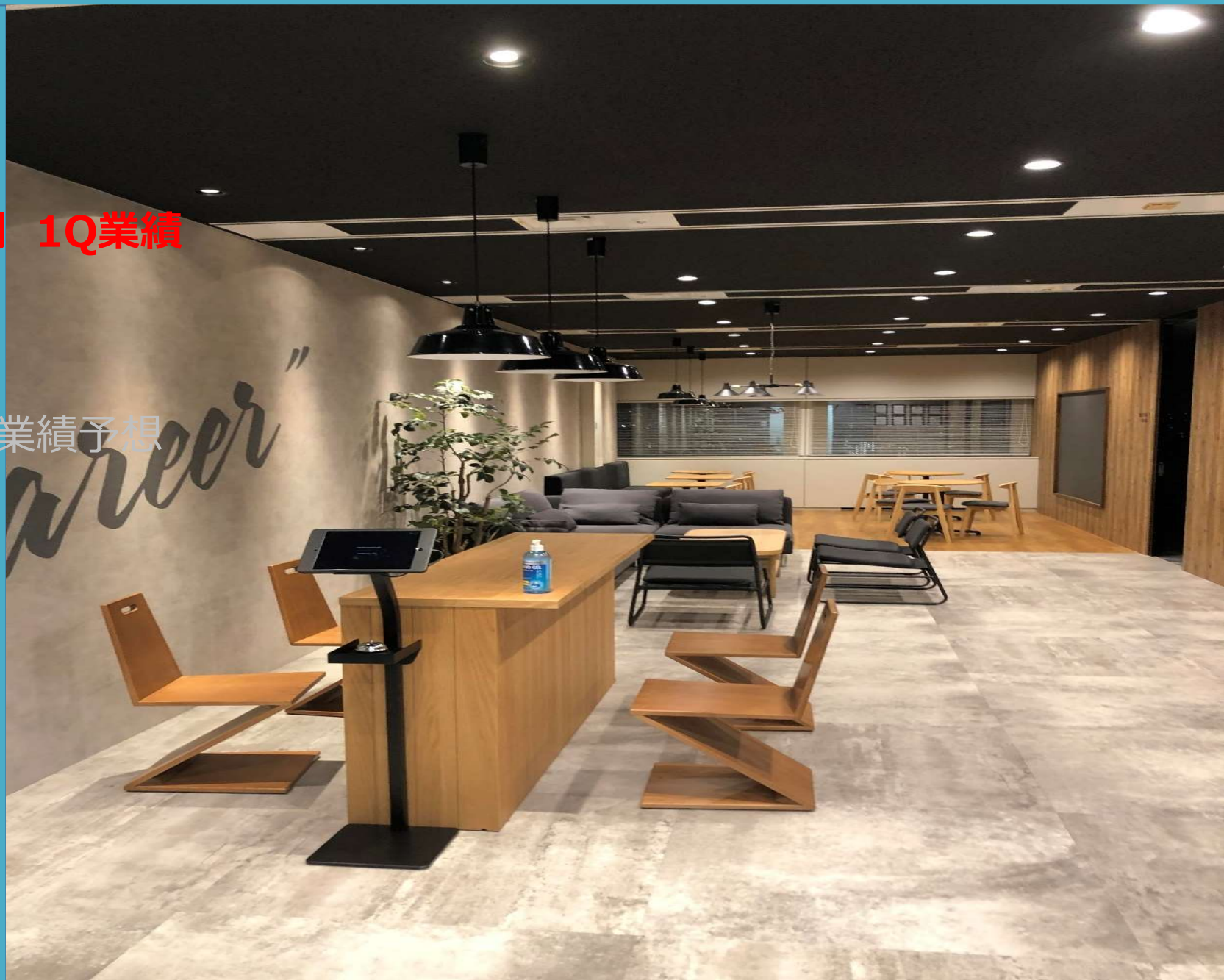


1.会社概要

2.2023年9月期 1Q業績

3.事業概要

4.2023年9月期業績予想



2023年9月期 連結業績概要 連結PL

■ 全段階利益、前年同期を大きく上回り着地。

(単位:百万円)

	2022年9月期 1Q実績	2023年9月期 1Q実績	増減率 (%)	2023年9月期 通期予想	進捗率 (%)
売上高	3,450	4,895	41.9%	18,000	27.2%
シニアワーク事業	895	1,387	55.0%	-	-
シニアケア事業	2,554	3,507	37.3%	-	-
売上原価	2,691	3,822	42.0%	-	-
売上総利益	758	1,072	41.4%	-	-
販管費	703	816	16.1%	-	-
営業利益	55	256	363.2%	300	85.4%
営業利益率(%)	1.6%	5.2%	-	1.7%	-
経常利益	59	265	342.9%	300	88.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	23	182	684.7%	150	121.8%
1株当たり 当期純利益 (EPS)	2.74	21.49		17.39	

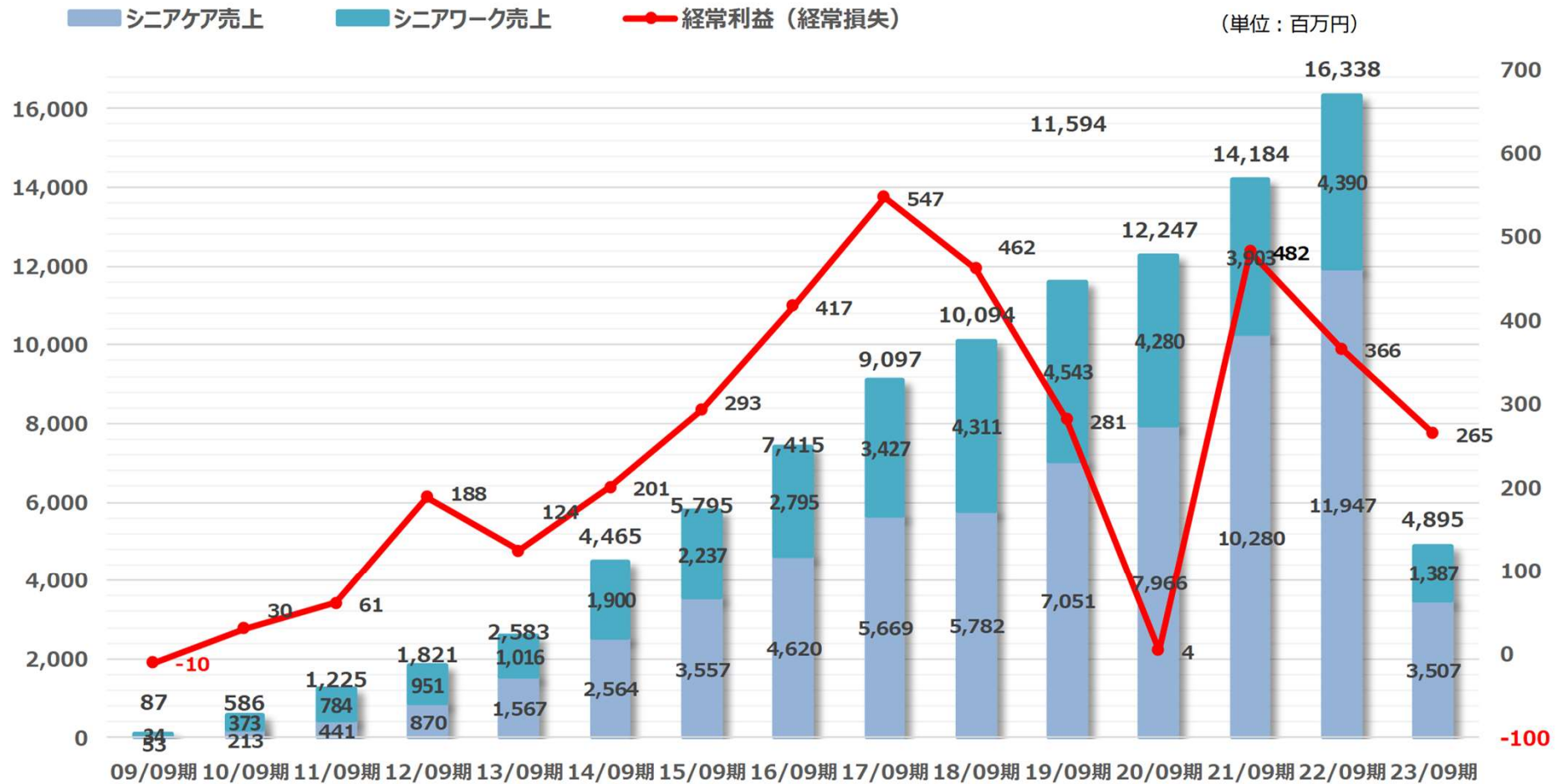
2023年9月期 連結業績概要 連結BS

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2022年9月期	2023年9月期	増減(b-a)	前期末比
	前期末	1Q	増減額	(%)
流動資産	4,262	4,777	515	112.1%
現金及び預金	2,228	2,414	185	108.3%
売掛金	1,919	2,225	306	116.0%
その他	114	137	23	120.3%
固定資産	663	638	-25	96.2%
資産合計	4,925	5,415	490	110.0%
流動負債	3,148	3,466	318	110.1%
短期借入金	1,210	1,207	-2	99.8%
未払費用	1,137	1,355	217	119.2%
その他	801	904	103	112.9%
固定負債	132	132	0	100.1%
負債合計	3,280	3,599	318	109.7%
株主資本	1,500	1,682	182	112.2%
資本金	157	157	0	100.0%
資本剰余金	137	137	0	100.0%
利益剰余金	1,357	1,540	182	113.5%
自己株式	-152	-152	0	100.0%
新株予約権	49	35	-14	70.6%
非支配株主持分	94	98	4	104.2%
純資産合計	1,644	1,816	172	110.5%
負債純資産合計	4,925	5,415	490	110.0%
自己資本比率(%)	30.5%	31.1%		

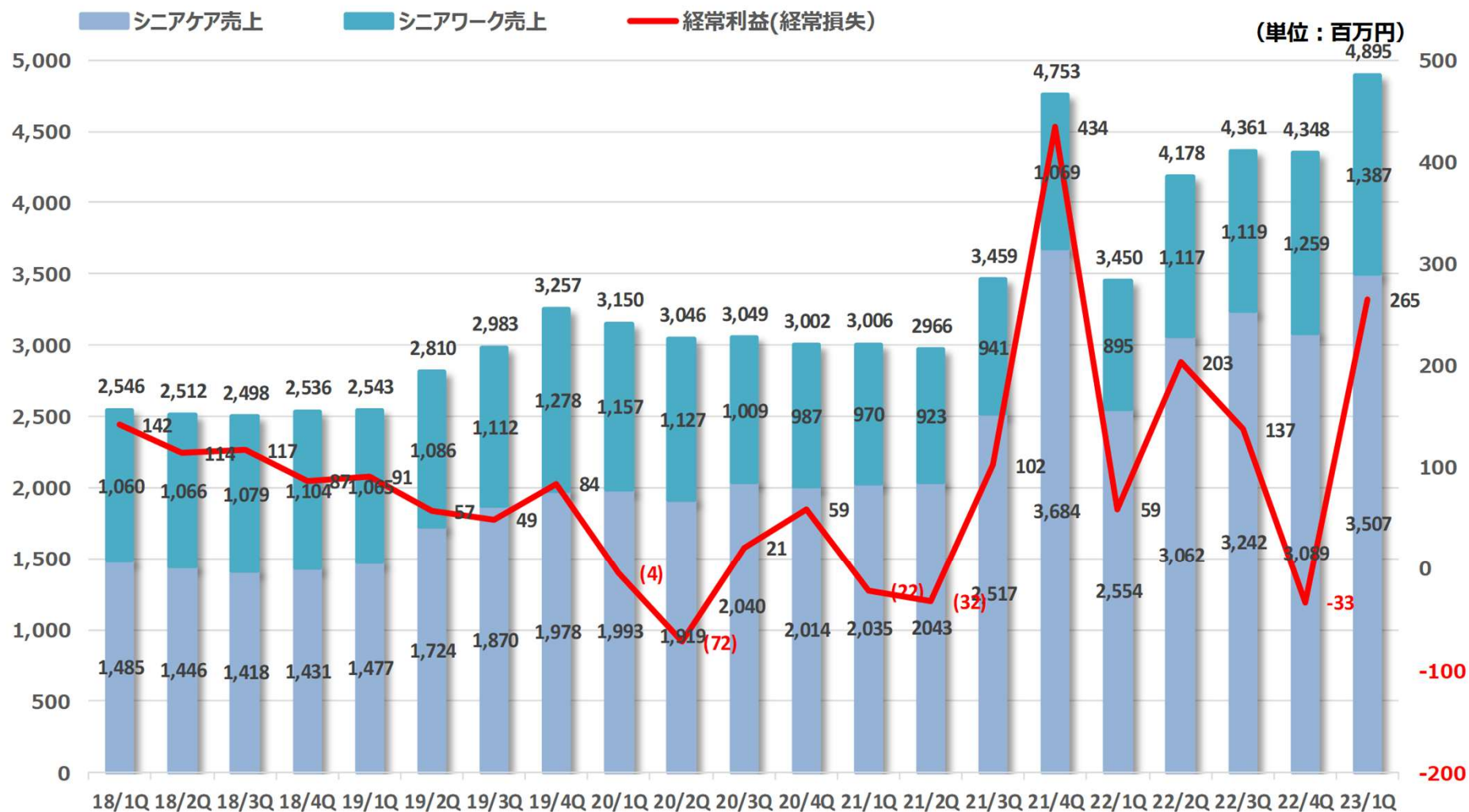
2023年9月期 連結業績概要（年度別業績推移）



※当社は、19/09期2Qより連結決算となっています

2023年9月期 連結業績概要（四半期別業績推移）

- シニアケア事業では、ワクチン特需が業績寄与
- シニアワーク事業では、請負案件等の大型案件が業績寄与



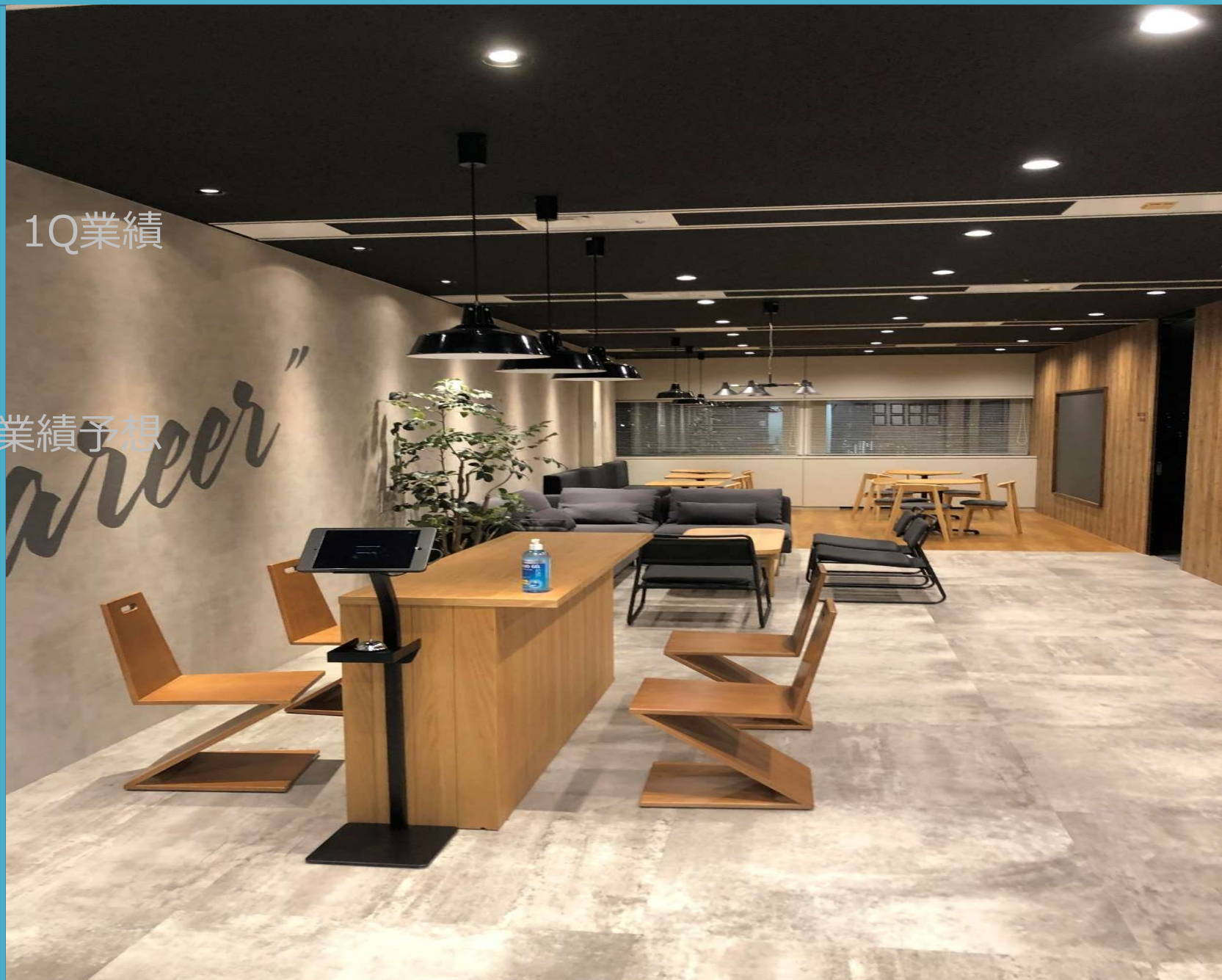
※当社は、19/09期2Qより連結決算となっています

1.会社概要

2.2023年9月期 1Q業績

3.事業概要

4.2023年9月期業績予想





シニアワーク



人生100年時代の“働きかた”を支援する

シニア労働力人口の増加

55歳以上の労働力人口は、高齢者人口の増加に比例してこの10年で350万人以上増加している。特に65歳以上の増加率が高く、若年層の労働力の減少を補っていることが再認される。

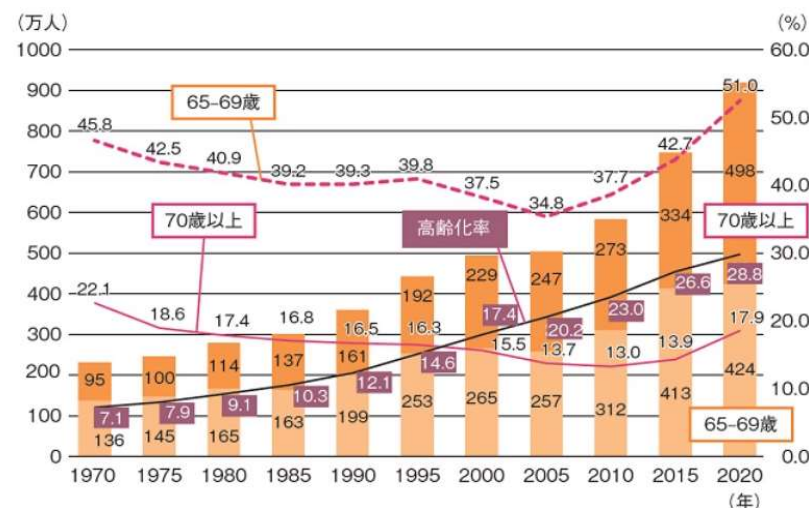
期待されるシニアワーカー

アクティブシニア世代（55～75歳）のうち65歳～69歳の未就労率は49.7%、70歳～74歳については65.2%となっている。いずれもこの10年で10%以上の上昇率であり、国も様々な施策により、シニアの社会進出を後押ししている。

- 一億総活躍社会
- 高齢者雇用安定法
- 社会保障費削減
- 継続雇用制度
- 特定求職者助成金
- 定年引上げ
- 生きがい就労事業
- Etc...

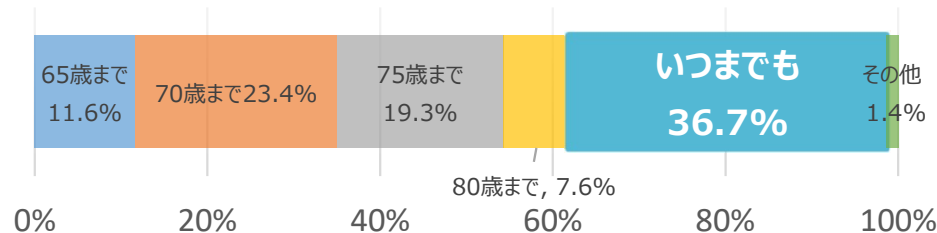
シニアの高い就労意欲

現在仕事をしている高齢者の約4割が「働けるうちはいつまでも」働きたいと回答。70歳くらいまでもしくはそれ以上との回答と合計すれば、約9割が高齢期にも高い就業意欲を持っている様子がうかがえる。



出典：総務省統計局「令和2年度 労働力調査」

何歳まで働きたいか（60歳以上男女）



出典：内閣府「令和4年度 高齢社会白書」

シニア人材の活用により、日本の労働力不足問題の解消に寄与する

2023年9月期 連結業績概要（事業別KPI推移）

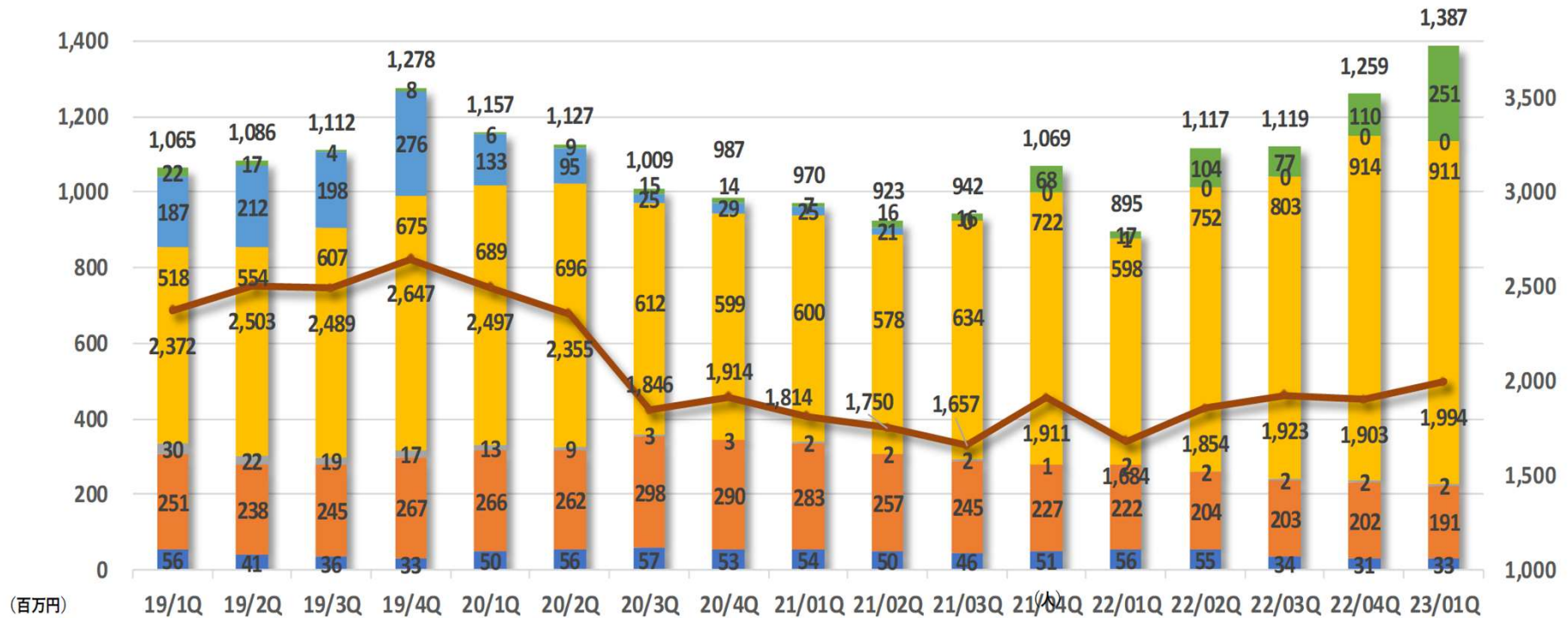


■ シニアワーク事業 売上高：1,387百万円（前年比155.0%）

TOPIX

■ 請負案件等による大型案件の受注で堅調に売上伸長を実現

■ ロジスティクス ■ ビルメンテナンス ■ ベッドメイキング ■ コールセンター
■ 公共オフィスワーク ■ 人材紹介等 — 稼働人数/月





シニアケア



高齢化社会のもう一つの課題 医療・福祉市場への人材提供

増え続ける介護施設

要介護者の増加に伴い、介護施設は毎年のように増加しています。それでも、実際の需要には追いつかず、入所できない要介護者が増えており、今後さらに介護施設の増加が期待されます。

加速度的に不足する介護職員

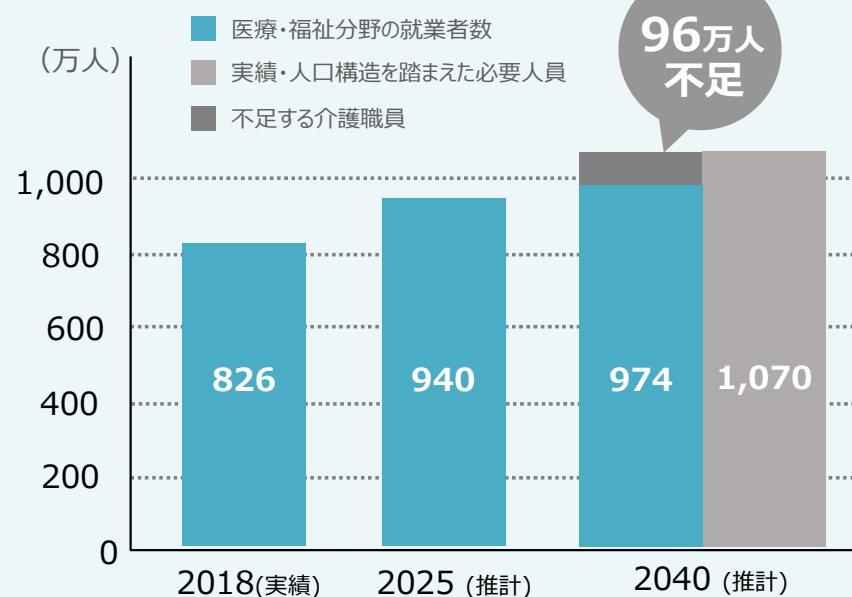
もともと有効求人倍率の高い介護職員ですが、年々増える介護施設の需要に追いつかず、介護施設における人手不足は加速度的に厳しくなり、当社のような人材サービスの必要性が高まっております。

叫ばれる2040年問題

「2040年問題」とは、少子高齢化が進展した結果、日本の人口に対して高齢者が占める割合が36.2%に達し、介護、医療等の社会保障の急増が懸念される問題です。総就業者数の5人に1人は医療・福祉分野で就業する必要があると推測されています。

出典：厚生労働省「厚生労働省白書」（令和2年版）

経済成長と労働参加が進むと仮定するケースでも
2040(令和22)年には
医療・福祉分野の就業者数が96万人不足の見込み



出典：厚生労働省「令和4年版 厚生労働白書（令和3年度厚生労働行政年次報告）」

医療・福祉施設向けの人材サービスの需要は大きく 今後さらに拡大の一途をたどることが予想されます

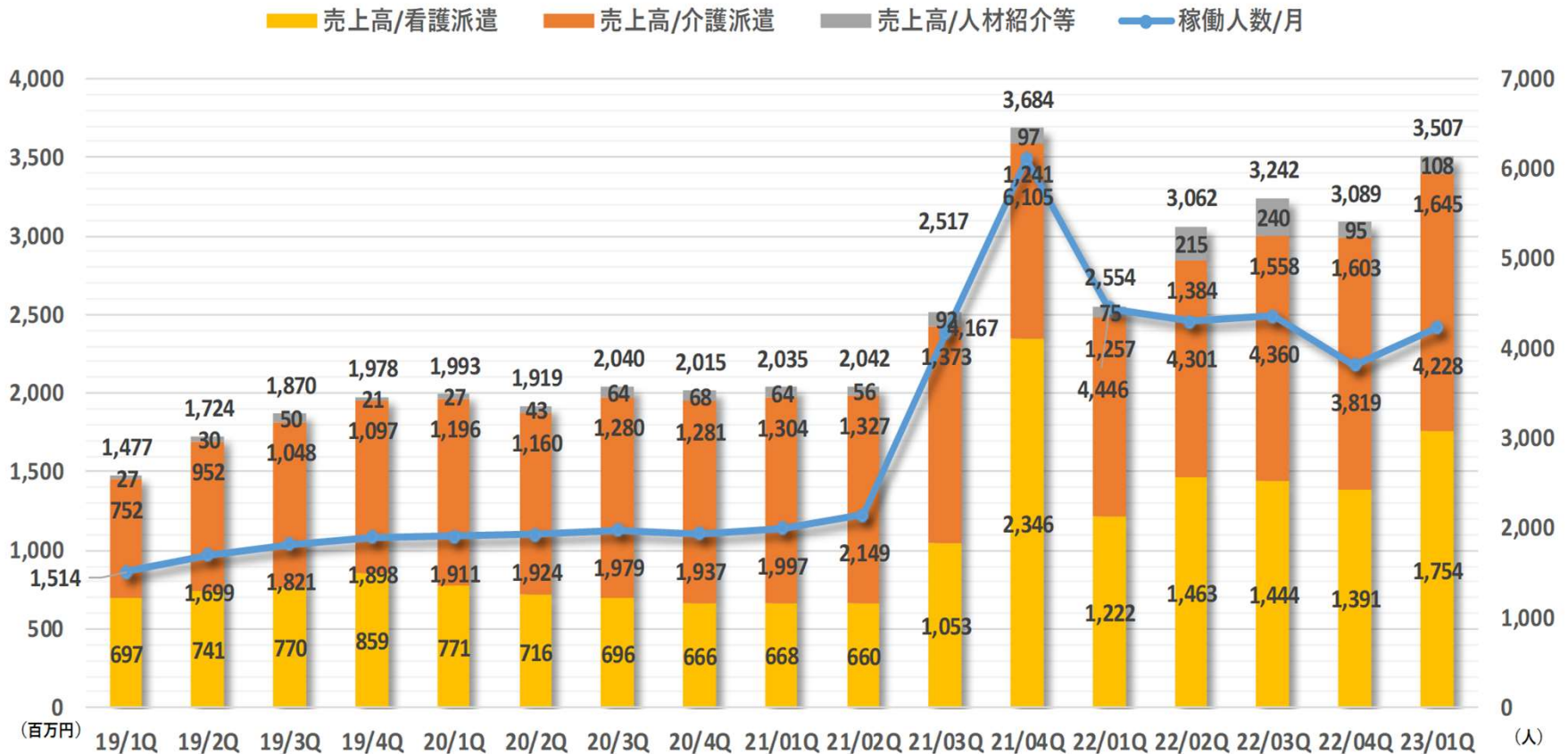
2023年9月期 連結業績概要（事業別KPI推移）



■ シニアケア事業 売上高：3,507百万円（前年比137.3%）

TOPIX

■ 前期から引き続き、新型コロナウイルスワクチンの大規模接種会場への看護師派遣が業績寄与

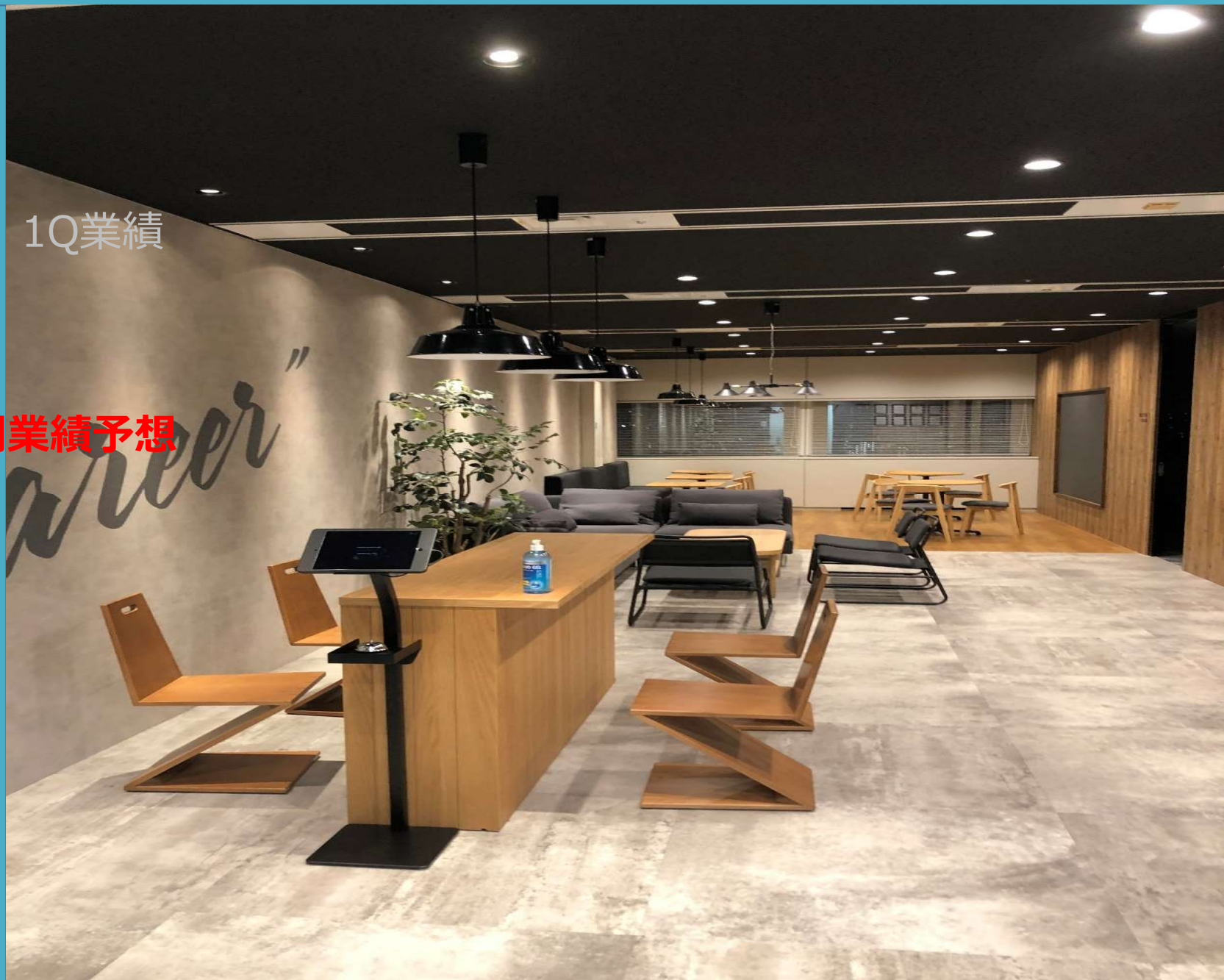


1.会社概要

2.2023年9月期 1Q業績

3.事業概要

4.2023年9月期業績予想



2023年9月期業績予想

(単位:百万円)

	2022年9月期 通期実績	2023年9月期 通期予想	増減	
			金額	%
売上高	16,338	18,000	1,662	10.2
営業利益	356	300	-56	△15.8
経常利益	366	300	-66	△18.0
親会社株主に帰属する当期純利益	195	150	-45	△23.3
1株当たり当期純利益(EPS)	23.00	17.39		

本資料の取扱いについて

- ・本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれております。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。
- ・2015年9月期 3 Q以前のデータは、弊社内部管理数字となります。



株式会社キャリア

【問い合わせ窓口】 IR担当
E-mail : ir@careergift.co.jp